



## スズムシの天敵

スズムシの天敵は、トカゲ、カエル、クモ、アリ、小鳥などですが、鳴いているときがもっとも危険な状態です。音で自分の位置を知らせ、体を動かして居場所を鮮明に意識させ、さらにメスも近くに呼び寄せられているのですから、天敵たちにとっては、絶好のハンティングのチャンスです。しかし、鳴いているときはとりわけ敏捷で、一瞬にして両翅をたたみ、さっと安全地帯に逃げ込みます。その目にも留まらぬ早業こそ、武器を持たない彼らの唯一の防衛手段なのです。



## スズムシの順位性とケンカ

鳴いている一匹のオスに、ほかのオスが鳴きを止めさせるためさつと襲いかかると、激しい闘争が始まります。戦いはおたがいに後ろ向きで、後脚の強い力で翅の一番大事な急所を蹴ってまくり上げ、相手が鳴けなないようにするのです。やがて形勢不利とあきらめた方が逃げ出します。勝ったオスは、ジツ、ジツとけん制しながら、かくれ石の頂上にかけてあげ、リーン、リーンと力強く、早口で勝ちどきを上げます。しかし、自然の法則は厳しいもの。勝ったオスも、弱ったり、死んだりすると、次は自分の番だと負けたオスが鳴きだし、地位をすぐさま奪われてしまいます。